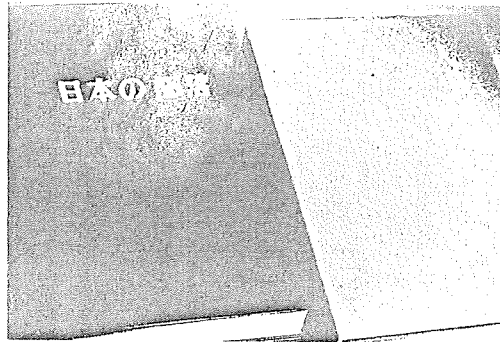


2 「地名総鑑」差別事件

(1) 「地名総鑑」の写真



(部落解放同盟大阪府連提供)

(2) 「地名総鑑」を発行したTの証言

1965(昭和40)年頃から興信所をやった。その中で、結婚に関する身元調べのまず99%までといってまちがいないが、「血がまじると困る」「部落の人かどうか調べてくれ」ということであった。しかし、次第に、部落問題が大きくなりあげられてくるにつれて「ちょっとちがうかどうか」、そして最近では「今やかましくいつている、あの方の人ではないかどうか調べてほしい」というように表現は変わってきているが、あいかわらず依頼は多かった。

今や興信所と企業は100%ゆ着している。大手は5社、銀行などは7社ほどの興信所と年間契約を結んでチケットを買っている。そして企業の大半は、今でも身元調べを行なっているし、とくに管理職登用に際しては、厳しい身元チェックをしている。そして、その依頼事項の中には、部落出身者でないかどうかを調べてくれ、ということもはいつている。

(『解放新聞大阪版』1977年5月25日)

(3) 「地名総鑑」を購入したA信託銀行の動機

〈地名総鑑の購入動機及び経過について〉

当社は別々の時期に各1冊ずつ合計2冊の「地名総鑑」を本店人事部において購入しました。

第1冊目は、1969(昭和44)年12月に、かねてから身元調査を頼んでいたKが持参し、そのときKに「役に立ちますよ」と言われた人事部のYが、「そういうこともあるかも知れぬ」と考えて、現金支払をもって購入しました。

第2冊目は、1971(昭和46)年5～6月頃、当時大阪地区において統一応募用紙の使用が開始され、大阪事務所のHから「高校生について住所のみで部落出身者かどうか判断できるものは何かないか」と、人事部Dに電話、Dは「あの本がHの求めている本ではないか」と第1冊目を思い出し、Kから新たに寄せて、大阪事務所へ送付いたしました。

当社の重要な採用機関である人事部並びに大阪事務所に部落出身者排除の意識が存在していたことは明らかであるといえます。

(『同和教育』225号)

3 就

(1) 就

秘

応募者	目
性 格	性 格
※自分で判断して該当すると思われる場合には、印を記入して下さい。	
長所は何ですか	
信 条	
尊敬する人物及びその理由	

本 人 の 姓 氏	
実 父 兄 弟	
第1, 第2, 第3	
資 産	

(2) 就

--

(1) 就職応募「社用紙」(1970年当時)

●具体的に、詳細明瞭に
自叙で記入して下さい。

信仰する宗教 (具体的に)	自己(家) 宗	宗教についてどう考 えますか。	
趣味・娯楽		嗜	好
学 科	(好きな学科) (嫌いな学科)	(得意な学科) (不得意な学科)	
ゼミナール (大学生のみ)	(教授名)	(専攻科目)	
運 動	(種 目)	(選手経歴)	(出場大会名、記録等)
※該当の所を○ で囲んで下さい。		有 無	大学 高校 中学
友 人	交際圏	1. 誰とでも交際し、非常に広い。 2. 一定の人とで交際し、その辺にない。 3. 極く限られた少数の人とのみ交際する。	
※該当すると思わ れる番号を○で 囲んで下さい。	親 友	(氏 名)	(年 令) (住 所)
		1.	
		2.	
学校内外で加 入しているクラブ 及び団体	(クラブ名・団体名)	(役 名)	(期 間)
表 彰	(表彰名とその表彰内容)		(受表彰年月日)
既 往 症	(病 名)	(罹病年令)	(治療期間) 現 在 の 健康 状態
当 社 希 望 の 動 機 と 理 由			

○ ○ 生命保險相互會社

(2) 高等学校卒業者就職応募「全国統一用紙」

(2) 高等学校卒業資格認定書

履歴書		
平成 年 月 日現在		写真をはる位置 (30×40mm)
ふりがな		性別
氏名		
生年月日	昭和 年 月 日生(満歳)	
ふりがな		
現住所		
ふりがな		
連絡先		
保護者氏名		(連絡先は現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入すること)

学歴	平成 年 月	高等学校入学
	平成 年 月	
平成 年 月		

資格等	取得年月日	資格等の名称	

趣味・特技	所屬クラブ等

志望の動機

日部沿革史をどう教えるか
寺本伸明他、解放出版

解放運動の現状

1 結婚にみる部落差別

(1) 宿毛結婚差別事件

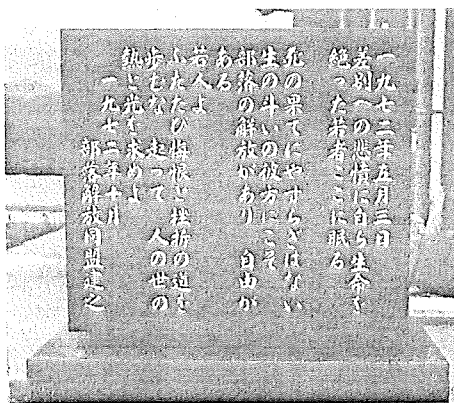
① I 君のSさんにあてた遺書

今モミジ谷に来ています。新緑がまぶしいほどきれいです。弱冠20歳で、この世とおさらばかと思うと、残念でしかたありません。……あまりにも早く恋を知りすぎました。苦しみでしかありません。誰の責任でもない。結局俺が弱かっただけです。広い天国に晶一人は可哀いそうです。やっぱり俺はあの子の父親なんです。晶は俺が育てます。晶の泣き声が聞こえます。父子手をつないで、君を見守っていますよ。頑張ってください。

② I 君の詩

悔い 恨み
「晶」よ
俺を許すなかれ
弱く卑怯^{ひきまう}だったこの俺を
笑え、ののしれ
小さなお前すら
守ってやることのできなかった
無力のこの俺を――。
闇の中から出ることもできず
無惨^{むざん}に断たれた幼い生命
―― お前、「晶」よ
恨むがいい
ただ一途に生命を燃やし
ただ――信じてきた幼い「晶」よ
忘るるなかれ
許すなかれ
誰をも――
その恨みの炎を
その口惜^{くしや}しき炎を
燃やせ「晶」よ

③ 高知県宿毛市に建てられたI君の碑



①②は、村越末男「お父さん、くやしいよ――高知・宿毛II池上誠君結婚差別事件」「部落解放」30号より抜粋。

全てを憎み
全てを軽侮^{けいぶ}せよ
誰もが苦痛に耐え切れず
「死」をもってお前に詫^わびるまで
「晶」よ……許すことなかれ
決して、決して許すことなかれ



過去帳又はこれに類する帳簿の取扱基準

昭和六十一年八月四日
総局告示第十七号

改正 (平成九年十二月二十日 総局告示第三十六号)
(平成二十年五月二十八日 総局告示第十九号)
(平成二十六年二月一日 総局告示第六号)

(趣旨)

第一条 この基準は、寺院規程（昭和二十七年宗則第十五号）第三十条第二項に定める「過去帳又はこれに類する帳簿の取扱いについては、同朋教団の本旨に反しないよう、その取扱いについての基準を定めるものとする。」の条項の趣旨に従い、宗門に属するすべての寺院その他これに準ずる団体において備付けられている過去帳又はこれに類する帳簿の取扱いについての細則を定めるものとする。

(過去帳等)

第二条 過去帳又はこれに類する帳簿（以下「過去帳等」という。）は、所属する僧侶、寺族、門徒その他の信者について故人の法名その他宗教上の記録を記載するものとする。

2 過去帳等の記載には、同朋教団の本旨に反して差別を生み出すことがないように、十分な配慮をしなければならない。

(取扱責任者)

第三条 過去帳等の取扱責任者は、宗門に属する寺院その他これに準ずる団体の住職又は代表者とする。

(過去帳の記載事項)

第四条 過去帳に記載すべき事項は、次の各号に掲げるところに限る。

- 一 法名
- 二 俗名
- 三 死亡年月日
- 四 性別
- 五 年齢
- 六 施主（喪主）との続柄
- 七 施主（喪主）の現住所

(過去帳等への記載禁止事項)

第五条 過去帳等には、人類普遍の原理である平等原則に基づき、その門地、本籍地、出生の別、国籍、死因等については、一切これを記載してはならない。

(閲覧禁止)

第六条 第三条の規定による取扱責任者は、過去帳等を厳重に管理し、その閲覧を許してはならない。

(過去帳等の書き換え)

第七条 過去帳等の既記載事項のうちで、基本的人権を侵害するとみなされる事項については、第四条の規定による必要事項のみを記載するよう全面的に書き換えを行うものとする。一部事項の抹消、訂正などによって、従前の記載事項を推測されるようなことをしてはならない。

(必要措置)

第八条 総局は、過去帳等の取扱いについて、必要がある場合には、社会部〈人権問題担当〉を通じて取扱責任者に対して必要な措置を行わせることができる。

5

過去帳又はこれに類する帳簿 の取扱いについて

過去帳又はこれに類する帳簿(以下「過去帳等」という)の取扱いについて、差別法名・過去帳調査の結果や過去帳等が身元調査に利用されてきたことに対する反省に立ち、同朋教団の本旨並びに人類普遍の原理である平等原則に反しないように、その取扱基準が定められました。

過去帳等は寺院備付の公的帳簿であり、その取扱責任は、住職(代表役員)にあります。過去帳等の記録は個人情報であり、身元調査に利用されないよう、取扱責任者には守秘義務を守り、過去帳等を厳重に管理する義務があります。

以下の原則を厳守ください。

1、過去帳等とは

ここでいう過去帳等とは、寺院備え付けの過去帳・永代経記録簿・墓地管理簿・門徒現在帳等、門徒の記録簿全般を言います。

2、閲覧禁止(公開の禁止)

過去帳等に記載されている内容は、その個人の基本的人権に関わる個人情報であり、公開は厳禁とします。

門徒からの問い合わせの場合、書面にてその目的・対象等の明示があったとき、その門徒の直接の先祖に関する部分の抜き書き等に限定して開示できるものとします。

なお、どのような場合にも、「過去帳又はこれに類する帳簿の取扱基準」(以下「取扱基準」)の趣旨に反すると思われる場合は、取扱責任者は、「取扱基準」により開示を拒否しなければなりません。

3、過去帳の記載事項の限定

過去帳に記載すべき事項は、下記に限定されています。

- ① 法名 ② 俗名 ③ 死亡年月日 ④ 性別 ⑤ 年齢
- ⑥ 施主(喪主)との続柄 ⑦ 施主(喪主)の現住所

それ以外のことを記載してはいけません。また、基本的人権を侵害する記載があった場合には、全面的に書き換えなければなりません。

4、過去帳に類する帳簿の記載事項の限定

過去帳等には、人類普遍の原理である平等原則に基づき、門地、本籍地、出生の別、国籍、死因等については、一切これを記載してはなりません。

<記載禁止事項の注意>

「取扱基準」制定の目的は、第五条の禁止事項を過去帳等に記載しないためです。

・禁止事項の「門地」とは本来、族籍(華族・士族・平民等)の別を言うものですが、現在では「本家」「分家」「資産家」「使用人」などを示す言葉として理解されています。

・「出生の別」とは、嫡出の事情に関わるさまざまな表現を言います。

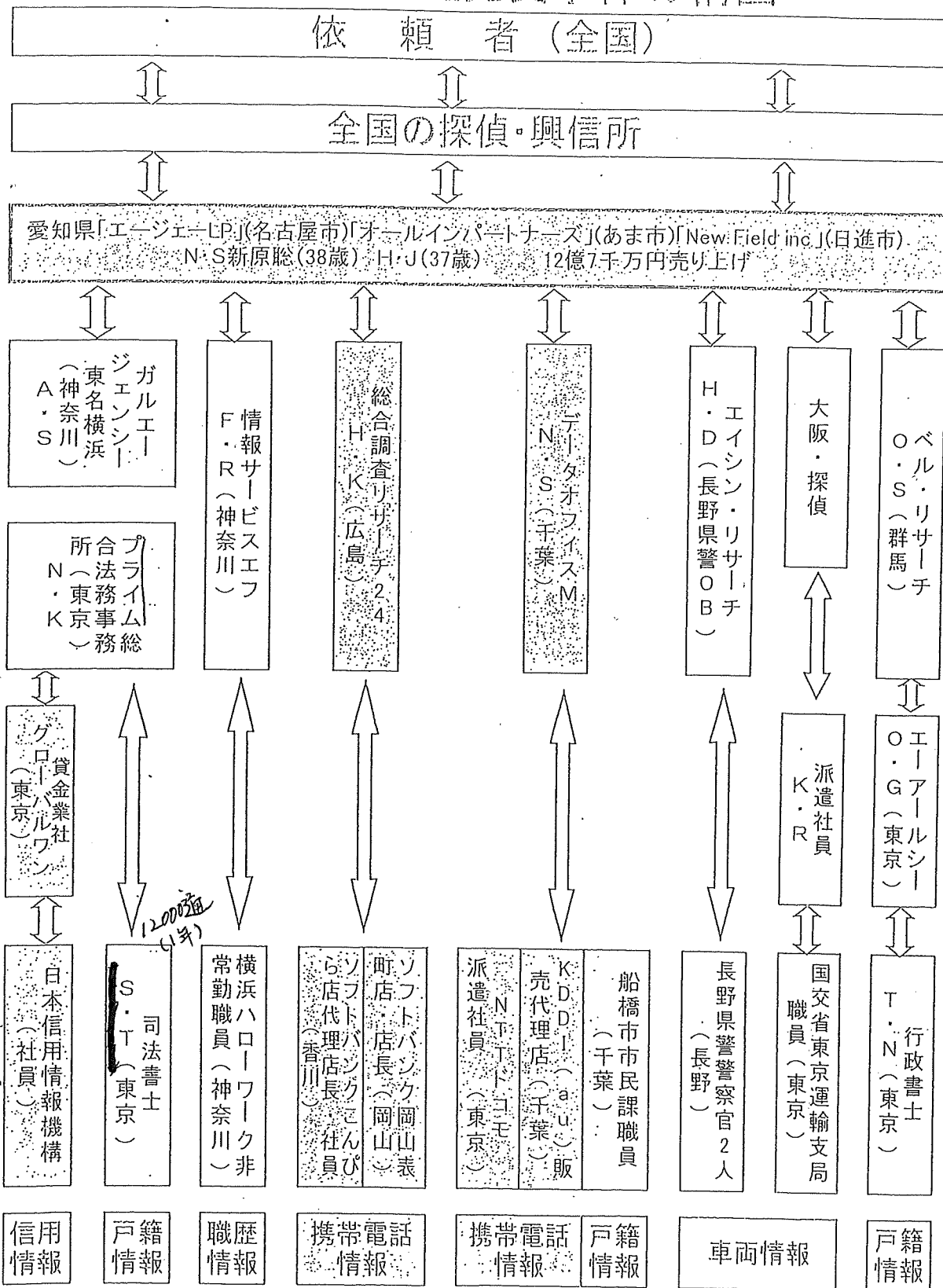
※ 詳しくは、「取扱基準」をご参照ください。なお、この『過去帳又はこれに類する帳簿の取扱いについて』は、つねに過去帳等にそえてご利用ください。

本紙作成の願いをおくみとのうえ、今後とも御同朋の社会をめざす運動の推進に、一層ご尽力いただきますようお願い申し上げます。

個人情報大量売買事件の構図

(佐野 T E)

サウ金のデー月



⑦

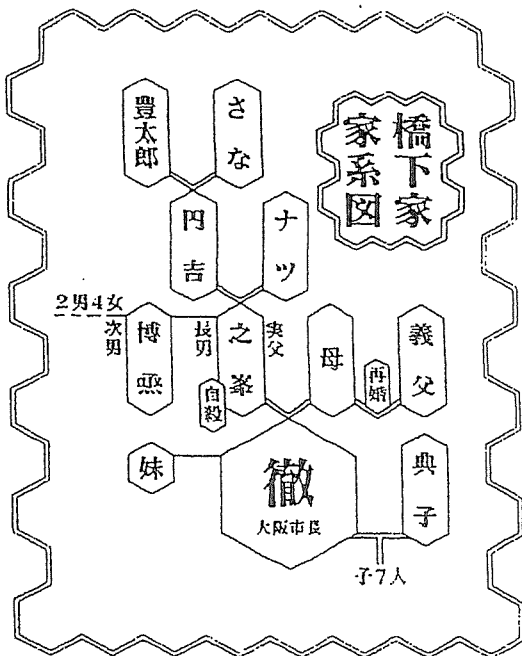
H24.5.25 現在

佐藤隆名義の職務上請求書に関する府内実態調査

※戸籍等…戸籍謄本、戸籍抄本、除籍を含む 住民票等…住民票の写し、戸籍の附表を含む

団体名	請求書枚数		請求種別		団体名	請求書枚数		請求種別	
	枚数	重複枚数	戸籍等	住民票等		枚数	重複枚数	戸籍等	住民票等
大阪市	217	212	147	111	羽曳野市	8	7	5	6
堺市	27	26	19	15	門真市	5	5	3	3
岸和田市	5	4	3	2	摂津市	5	5	1	4
豊中市	26	26	19	17	高石市	4	2	2	3
池田市	11	11	5	9	藤井寺市	0	0	0	0
吹田市	9	9	5	5	東大阪市	29	27	23	15
泉大津市	4	4	2	2	泉南市	5	4	3	2
高槻市	17	16	11	10	四條畷市	0	0	0	0
貝塚市	2	2	2	1	交野市	2	2	2	1
守口市	10	10	8	4	大阪狭山市	2	1	2	0
枚方市	17	15	11	8	阪南市	2	2	2	1
茨木市	6	2	4	2	島本町	0	0	0	0
八尾市	8	7	6	4	豊能町	0	0	0	0
泉佐野市	3	3	3	1	能勢町	2	2	2	0
富田林市	3	3	1	2	忠岡町	1	1	0	1
寝屋川市	6	6	6	6	熊取町	1	1	0	1
河内長野市	2	2	0	2	田尻町	0	0	0	0
松原市	5	5	5	3	岬町	0	0	0	0
大東市	6	6	2	4	太子町	0	0	0	0
和泉市	3	3	1	2	河南町	1	1	1	0
箕面市	7	6	2	7	千早赤阪村	6	6	4	2
柏原市	5	5	5	3	合計	472	449	317	259

※1枚の請求書で、戸籍謄本、住民票の写し等を複数交付請求できるため、請求枚数と請求種別の合計は一致しない。



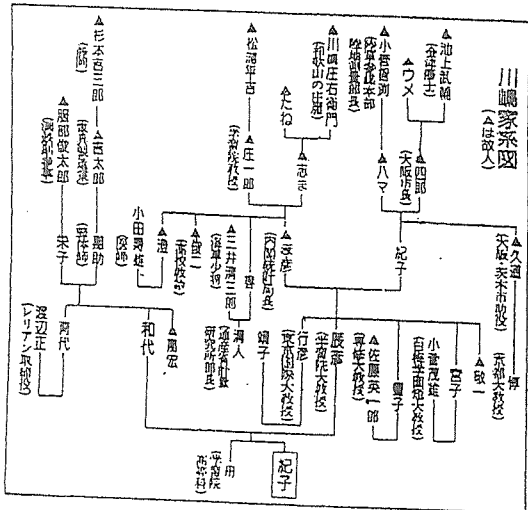
この老人に話しかけて得た唯一の収穫は、橋下のパーティーにはこの種の輩たちが参集したのがはつきりとわかったことだった。

丸出しのおっさんは、こんな話から始めた。

「橋下さんの父親は水平社あがり（被差別部落出身）で、それに比べて母親の方は純粹な人々と思う。これは私の持論なんやけど、一般的に子どもは親父の精子が八〇%、女の卵子が二〇%の割合で結合するわけや。けど、橋下さんの場合はこれが逆で、母親の卵子の割合が八〇%やったと思うんや。だから、橋下さんは母親が立派な人やったなと思うんですわ。お母さんは女手一つで七人の子どもを

派に育てているわけやろ

これは七人の子どもを産んだ徹の妻と母親を混同している。徹の母親は実際に徹と四歳年下の妹の二人しか産んでいない。



「川嶋山」が残る。
川嶋紀子さんの曾（そと）祖父、川嶋庄一氏は明治三年四月、和歌山縣高田郡澁水町に松

川嶋さん 家系たどれば

總の教諭を経て同三十四年に學
習院教授となる。佐賀師範學校
長、奈良師範學校長、和歌山市
立學など務めた。

に度り小さな宴を廻つて隣周生
酒に入つた。隣人が見たこのこ
ろの庄一郎さんは、いつも通り
(ずきん)、袖(そで)なしに

京の松男幸彦さ
から買込法禁部に進み、大正十
二年、旧内務省に。内閣統計局　一方、紀子さんの母・和代さ
が、和歌山市長、参議院人事委員会委員長などでは事關国を主つての努力

[illegible]

とを厭は、昭和三十三年、園金
園帯假門兩重圓の時、六十一
歳で亡くなった。昭和五年、口
は岡市で代々、水産加工業を営
んだ。

から、濱大法學部に進み、大正十一年、旧教習に。内閣統計局 一方、紀子さんの母・和代さん、早稲田大学校友会理事などには、新聞記者正木三三を協力

[illegible][illegible]

差別懸念、各宗派が閲覧禁止を周知

公開は御法度 寺の過去帳

寺の檀信徒の戒名(法名)や死亡年月日などを記した「過去帳」について、各宗派が、外部に閲覧させないよう所属寺院に呼びかけている。かつて、被差別部落出身者かどうかを確かめる身元調査に過去帳が利用されていたとして閲覧禁止を周知したが、ここ数年、寺外に見せた事例が相次ぎ判明したためだ。

浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺、京都市)は2月、過去帳や類する帳簿の扱いに関する規則を改訂。住職には、守秘義務や過去帳を厳重に管理する義務があると明記し、身元調査を断るシールを約1万の末寺に配った。門徒にも閲覧禁止を知らせる。



過去帳

檀信徒の戒名(法名)や俗名、死亡年月日、年齢などを記した帳簿。多くの寺で記録や回向

きっかけは、2012年5月に放送されたNHKの

戒名に「賤」「隷」「畜」

浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺、京都市)は2月、過去帳や類する帳簿の扱いに関する規則を改訂。住職には、守秘義務や過去帳を厳重に管理する義務があると明記し、身元調査を断るシールを約1万の末寺に配った。門徒にも閲覧禁止を知らせる。かつて被差別部落の人の戒名に「賤」「隷」「畜」

といった文字をあてて過去帳に記したり、被差別部落の人だけの過去帳が作られたりしたことがあった。結婚や就職の際の身元調査に過去帳が使われているとして問題化したため、各宗派は1980年代以降、外部への閲覧禁止を所属寺院に通達。差別記載があった過去帳の書き直しを進めた。

しかし、複数の地方紙でも昨年、過去帳などの調査で歴史上の人物らの新事実がわかったなどとする記事を、過去帳などの写真とともに掲載する例が相次いだ。いずれも過去帳などに差別記載はなかったが、部落解放同盟や寺の所属宗派が「過去帳が身元調査に使われ、人権侵害を助長したことを忘れてはならない」と指摘。地方紙はホームページから記事を削除したり、記者研修を開いたりした。

近世史料の側面も

浄土宗(総本山・知恩院、京都市、約7千寺)や真宗大谷派(本山・東本願寺、京都市、約9千寺)なども改めて閲覧禁止を周知したが、一方で過去帳には人口動態など近世の歴史解明に役立つ史料という側面もある。身元を確認できる研究者が閲覧を求めた場合、宗派の担当職員の見解の下で見せることを認める宗派もある。

厳重に保管されている過去帳。真宗大谷派では1988年以降、「閲覧禁止」のシールをはっている＝同派解放運動推進本部提供

■過去帳や類する帳簿が放送、掲載された主な事例

放送・掲載日時	寺院	主な内容
2012年5月 NHK	広島県 浄土真宗本願寺派の寺	出演者の祖父に関する手がかりを探す
13年7月 京都新聞	京都府 浄土宗の寺	この寺に幕末の剣豪・徳川義経が葬られていた可能性が高いことが判明
13年7月 中日新聞	愛知県 浄土宗の寺	元日本兵の故・横井庄一さんの戒名が載った記録
13年8月 西日本新聞	福岡県 浄土宗の寺	戦国武将の黒田官兵衛の妻の通説と異なる可能性が判明
13年9月 京都新聞	滋賀県 光寺派の寺	江戸時代中期、この寺の僧侶が重なる記録
13年9月 京都新聞	滋賀県 天盛寺の寺	記録をもとに歴代貫首の功績や生い立ちを調べた

浄土宗(総本山・知恩院、京都市、約7千寺)や真宗大谷派(本山・東本願寺、京都市、約9千寺)なども改めて閲覧禁止を周知したが、一方で過去帳には人口動態など近世の歴史解明に役立つ史料という側面もある。身元を確認できる研究者が閲覧を求めた場合、宗派の担当職員の見解の下で見せることを認める宗派もある。

(岡田匠)

明治10年より10年まで
過去帳
閲覧禁止

示問題は差別と言明

本願寺派 連携とり学び、とりくむと

NHKのテレビ番組「鶴瓶の家族に乾杯」(5月7日放送)で、ある俳優のルーツ探しを、浄土真宗本願寺派の寺院を訪ね、「過去帳」を手がかりにしようとし、閲覧を求め、寺院が「これが過去帳」といって明治年間の「門徒明細簿」と「門徒戸数控」を開示するようすが放送された(Culture号既報)。

この問題で、11月19日午後、浄土真宗本願寺派の閨法会館で「西本願寺における『過去帳』開示問題」の第2回協議会をおこなった。協議会では、第1回協議会での話し合いをもとに作成し直した、宗派としての見解が示されたあと、それをもとに討論をおこなった。

最後に、今回の「過去帳」開示問題は、「まったくの差別、それ以外の何物でもない」(後藤壽邦・総務)ことを確認しながら、橋正信・総長が「門信徒に不信感を増大させ、同時に身元調査による差別の恐怖と悲しみを思い起こさせたことは、誠に申しわけなく思う」とし、マ僧侶の日常的な宗教的な営みが身元調査という現実的課題に相応していなかったマ宗祖の教え

に立って、部落問題の解決に向かうことが真の同朋教団。この姿をとりもどすとりくみー学びを深め、意識を変革し、運動をになう人材の育成ーにとりくむ、ことを言明した。具体

真剣に向き合う教団になつてほしい

協議会では、松岡書記長が今回の問題を部落差別として捉え、差別と真剣に向き合う教団になつてほしい、そのときに差別を見抜く力があるかどうか問われている、と問題を投げか

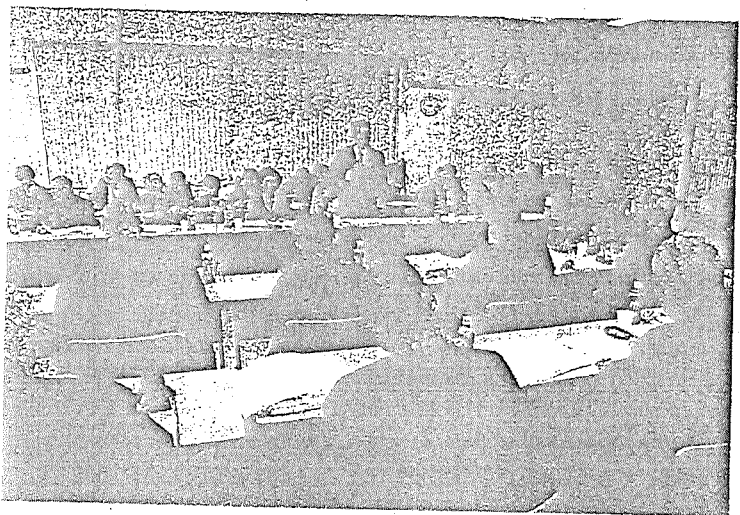
けた。また、これまでのとりくみが形骸化し、差別の現実から学びという点が希薄になったのではないか、などの課題が出席者から指摘された。広島県連からは、「過去帳」の存在をこのように考えるのか、教団上の問題として総括すべき、などとともに、問題の寺院の過去の僧侶(勸学寮頭・真

ついで真剣に学びとりくむ、ことを宗派として確約した。

中央本部からは松岡書記長が、本山の姿勢で末寺が変わることを強調。今回の事件は、部落差別であり、差別の助長・拡大を防ぐことの重大性をふまえ、再度見解の提出を求め、今後構築される本山の新たな執行部でも推進体制が組まれるよう、推移を見守っていきたい、とまとめた。

宗・宗教のスペシャリストのなかの最高位の者が1980年代の後半に部落の門徒を放逐した事実を指摘。今回の「過去帳」開示問題での集約を受けて、宗派としての姿勢を具体的なとりくみに結びつけていく方向で、各教区での協議で継続して反映・論議していくことになった。

第2回協議会に出席したのは、部落解放同盟から岸田副委員長、松岡書記長、西島財務委員長、安田、池田、村井、高橋の各中執、広島県連の小森龍邦・顧問、富中豊彦、岡田英治の各執行副委員長、政平智春・書記長など14人。本願寺派からは、橋正信・総長、後藤壽邦・総務、中尾史峰・統合企画室長、安部恵証・安芸教区過去帳文はこれに類する帳簿の開示問題に関する委員会委員長(安芸教区教務所長)など17人。



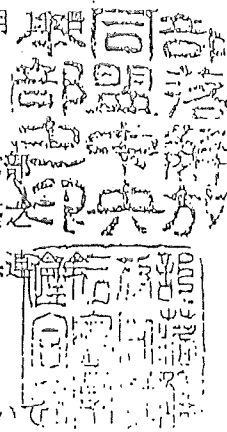
差別と真剣に向き合う教団になどと問題を投げかける松岡書記長

10

浄土真宗本願寺派
総長 橋 正信様

2012年6月

部落解放同盟中央本部
執行委員長 組坂繁之
部落解放同盟広島県連
委員長 川崎卓志



「鶴瓶の家族に乾杯」(5月7日放送)における「過去帳」放映問題について

入梅の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

早速ですが、NHKが5月7日に放送した「鶴瓶の家族に乾杯」の中で、広島県内の浄土真宗本願寺派寺院が「過去帳」を示し、それが大きく映し出されるシーンがありました。番組は俳優・谷原章介さんが自身のルーツを探るというストーリーで、谷原さんも「過去帳を手掛かりに」という主旨を述べ、それに応える形で当該寺院の坊守が「過去帳です」と述べたものです。「過去帳」は閲覧禁止措置になっているため、実際に見せたのは明治30年に調整された「門徒明細簿」(これに差別記載がある可能性もあります)といわれるもののようですが、視聴者は、番組の内容からして「過去帳」と受け止めています。

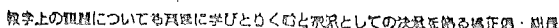
ご承知のように、1980年代、寺院の「過去帳」につきましては、被差別部落民に対して「草田新平民」「新民」などと記した「差別添え書き」、さらには「死因」「出生の秘密」「民族」に関するものや「士族」「平民」など「族籍」に関する「差別につながる添え書き」が記されていたことが明らかになり、教団の在り方が根底から問われたことはご承知のとおりです。

しかし、この度の出来事は、「過去帳」問題で問われたことが教団全体のものになりえていないことを露見させました。言うまでもなく「過去帳」は身元調査に利用されてきた歴史もあります。昨今の身元調査を目的にした戸籍謄本等の不正取得が組織的に行われている現実などを考えると、寺院に行けば「過去帳」が閲覧でき、情報を得ることが出来ると視聴者に思わせた責任は大きく、今回の放送が与えた影響は少なくありません。

教団を挙げて取り組まれた「過去帳」問題は何であったのか、差別と向き合う教団とはいかなるものなのかが問われていると思います。

つきましては、この問題に関して教団としての見解をお示しいただくとともに、私どもの協議の場を設定していただきますようお願い申し上げます。

なお、この件に関するご連絡は、部落解放同盟中央本部事務局、大西(TEL03-6280-3360)にお願いします。



關示問題は差別と言明

本願寺派連携とり学びとりくむと

眞剣に向き合う教
団になつてほしい

に立つて、節節問題の解決に向かうに、それが真の同胞教育。この空をとりもて、すてぬい字を添へ、寶殿を築き、運動をなう人材の育成に、とりくむ、ことを表明した。具體的には、①苦勞区、警察所、囚で練題について研修会をとり、②とりへの本山、各區で、練題に準ふために、定期的に中央本郎や節に、定例的に各郡府県と連帯解放同盟各郡府県と連帯をなす③教學上の練題に

艦船の脱走・拡大を防ぐ
 との重大使命をふまえ、再度
 見解の相違を求め、今後
 築かれる本山の新たな執行
 部でも推進体制が組まれる
 よう、推移を見守っていき
 たい、とまとめた。

協賛金では、松岡書記長が今回の問題を部落差別として捉え、差別と真剣に向き合ふ戦国になってほしい、そのときに差別を克服する力があがるかが問われている」と問題を感じか

どの機関が出資するかは「過去帳」の存在をめぐらうに考へるのか、数学家上の問題として検討すべきなどともに、問題の寺院の過去の僧侶（助学顧問）も

猶。今回の「過去編」は元問題での集約を受けて、探偵としての探偵を具体的なところから結びつけていく方向で、各教区での協議で確認して反映・論議していくことになった。

の鬼解が示されたあと、それをもちに時輪を拍子になった。



のは、部落解放同盟から岸田副委員長、松岡書記長、西島財務委員長、安田、池

開示問牒は、「まづたこの
差別、それ以外の何物でも
ない」(後藤藤郎・體務)
ことを確認しながら、真正
僧・秘長が「阿耨達に不償
感増大させ、同時に普賢
胸襟による差別の秘傳と秘
しみを思い起させさせたこ
と」は、誠に申しわけなく思
う」と、僧侶の日常的
な宗教的な営みが覺元調達
という現契の胸臆に相応し
ていなかった。宗祖の教え



のは、部落解放同盟から庄
勢・河野隆吉に出陣した
田副委員長、松岡書記長、
西村財政委員長、安田、池
田、村井、高橋の名中、
広島県連の小堀龍平・瀧
岡、真中豊彦、岡田英治の
各執行委員長、政平留聲
・書記長など14人。本願寺
派からは、堀正信・總長、
後藤眞邦・総務、中尾史郎
・統合企圖部長、安部嘉延
・安芸郡区連会連又はこれ
に類する組織の指示問題に
関する委員会委員長（安芸
郡区事務所長）など17人。